

2024年5月13日

各位

会社名 株式会社プロネクサス
代表者名 代表取締役社長 上野 剛史
(コード番号 7893 東証プライム)
問合せ先 執行役員 社長室長 高松 純
電話番号 03-5777-3145

「新中期経営計画2024」業績目標の一部上方修正について

当社は、2023年5月11日に公表しました「新中期経営計画2024（以下、新中計）」（2023年3月期～2025年3月期）の最終年度である2025年3月期の業績目標を下記のとおり上方修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 「新中計」業績目標(サマリー)の修正内容

(単位:百万円)

	2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期		
	計画	実績	計画	実績	当初計画	今回修正計画	増減額
連結売上収益	27,000	26,804	30,000	30,117	30,000	31,000	+1,000
営業利益	2,600	2,212	2,400	2,435	2,400	2,500	+100
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,800	1,618	1,650	1,779	1,650	2,650	+1,000

2. 主な修正理由

(1) 招集通知電子化等のマイナス影響が当初想定より緩和

「新中計」の業績目標公表時点では、2025年3月期は株主総会招集通知や投資信託の目論見書・運用報告書の電子化・ペーパーレス化、四半期開示の一本化等のマイナス影響を見込んでおりました。しかしながら現時点においては電子化・ペーパーレス化の進展が想定よりも緩やかに推移すること、また新制度に対応する当社サービスの受注が堅調に推移することで、当初の想定よりもマイナス影響が緩和されることを見込んでおります。

(2) 「非印刷分野」を中心とした受注拡大が引き続き順調

東京証券取引所が2025年4月からプライム市場の上場会社に対して、決算短信等の重要情報の和英同時開示を義務化することを予定しております。また、アフターコロナによってイベント事業における事業環境の回復が継続しております。それに伴い、英文翻訳サービスやイベント事業が継続的に増収となり連結売上収益を牽引することを見込んでおります。

(3) 関係会社株式売却益等の計上

本日（2024年5月13日）付公表の「(開示事項の経過) 持分法適用関連会社の異動（株式譲渡）及び関係会社株式売却益計上等に関するお知らせ」に記載のとおり、持分法適用関連会社であったWeb制作会社株式会社ミツエーリンクスの全保有株式譲渡に伴い、2025年3月期第1四半期において、連結決算で持分法で会計処理されている投資の売却益1,411百万円を計上する予定です。

これらの結果、連結売上収益は当初業績目標に比べ1,000百万円増の31,000百万円、営業利益は同100百万円増の2,500百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益は同1,000百万円増の2,650百万円にそれぞれ上方修正しております。

3. 「新中計」業績目標(連結業績・経営指標・株主還元)の修正内容

	2025年3月期		
	当初計画	今回修正計画	増減額
1. 連結業績(単位:百万円)			
売上収益	30,000	31,000	+1,000
うち、非印刷売上収益	約 17,000	約 18,000	+約 1,000
上場会社ディスクロージャー関連	11,500	11,800	+300
上場会社 IR・イベント関連等	11,150	11,300	+150
金融商品ディスクロージャー関連	6,350	6,900	+550
データベース関連	1,000	1,000	±0
営業利益	2,400	2,500	+100
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,650	2,650	+1,000
2. 経営指標(単位:%)			
営業利益率	8.0	8.1	+0.1pt
ROE	6.8	10.0	+3.2pt
3. 株主還元			
配当性向	50%以上を基準	50%以上を基準	—
自己株式取得(*)	—	—	—

(*) 自己株式取得は、成長投資とのバランスも考慮し、引き続き株主還元施策のひとつとして重視

以上